



朗読&演奏

太宰治ゆかりの小金井で

とてつもないユーモアに
不思議な元気が出る！

太宰治と一緒に クリスマス＆年越し

写真：太宰治・三鷹の自宅にて
(日本近代文学館所蔵)



企画：三善里沙子

2017年
12月18日(月)

①14時

②19時

宮地楽器ホール
小ホール

JR中央線快速で新宿より28分
「武蔵小金井駅」
南口より徒歩1分

チケット

一般 3,000円

学生 1,500円

予約・お問合せ

幸田弘子の会

TEL (03) 5953-8310

(平日 9:00~18:00)

<朗読> (太宰治の作品)

・「ヴィヨンの妻」…幸田弘子

「クリスマスおめでとうって言うの？ なんていうの？ もう一升くらいは飲めそうね」と申しました。「人非人でもいいじゃないの。私たちは、生きていさえすればいいのよ」～～～（舞台：小金井の家、新宿のBar、吉祥寺の井の頭公園、中野の小料理屋）

・「女神」…中村雅子

私は実は女神だということ。だからあなたも元気を出して日本に帰ったら女神の子たる真価を發揮するように心掛けるべきです。
～～～（舞台：三鷹、立川）

・「あさましきもの」…木山みづほ

「ね、この道をまっすぐに歩いていって、三つ目のポストのところでキスしよう」

<演奏> (歌とフルート)

・ドビュッシー「シリシクス」…大澤敦子(フルート)

・「冬景色」「津軽地方の子守歌」ほか

…木山みづほ(歌)、大澤敦子(フルート)



太宰治と一緒にクリスマス＆年越し！

幸田弘子 朗読

女優。東京生まれ。

NHK東京放送劇団に入り、放送・舞台で活躍。主演した三善晃作曲、音楽詩劇「オンドリーヌ」は文部大臣賞、イタリア賞大賞受賞。舞台で古典から現代文学作品までの朗読を続け、1977年から毎年「幸田弘子の会」を開催、樋口一葉作品の連続朗読を始め注目される。舞台朗読という新しい分野を確立した功績に対し、81年、82年、84年と続けて芸術祭優秀賞受賞。さらに84年度芸術選奨文部大臣賞、95年毎日芸術賞、96年紫綬褒章受章。

主な朗読作品には「樋口一葉作品集（全6巻）」（東芝EMI）、「源氏物語」（新潮社）、「おくのほそ道」（NHKサービスセンター）など。



中村雅子 朗読

青森市出身。元福島テレビアナウンサー。朗読を幸田弘子氏に師事。

故郷の津軽弁を織り交ぜた太宰治作品朗読をライフワークにしており、関東や東北地方を始め、太宰ゆかりの場所で朗読会を開いている。

近年は、津軽三味線・津軽笛・マリンバなど音楽家とのコラボ公演も多い。

年明け1月20日には東京京ドームにてくふるさとまつりの語りを担当することが決まっている。



木山みづほ 朗読・ソプラノ

兵庫県学生独奏独唱コンクール一位、滝廉太郎音楽コンクール一位、文部大臣賞。

東京音楽大学声楽科卒業。東京二期会会員。ソプラノ歌手として日本歌曲を中心とした活動の他、ナレーション、朗読、歌と読み語りライブ、ラジオパーソナリティ、ヴォイストレーナーと多方面で活動。現在、調布FM「東京オアシス」にレギュラー出演、都内各所に「ブレス&ヴォイス」の講座を開催中。声楽を中沢桂、畠和子、松本幸三、各氏に師事。朗読・読み語りを幸田弘子、本庄慧一郎、両氏に師事。



大澤敦子 フルート

神戸山手女子高等学校音楽科、東京芸術大学音楽学部を経て同大学大学院修士課程を修了。これまでにフルートを金昌国、故 小泉剛、小久見豊子、故 アラン・マリオン各氏に師事。室内楽を中川良平、海錦毅各氏に師事。

現在、後進の指導にあたりながら、特に室内楽に力を入れ、朗読音楽やBGM 奏者としても活動を広げている。従姉妹にあたる共演者の木山みづほと、様々なアレンジでステージを重ねている。



小金井 宮地楽器ホール

JR中央線「武蔵小金井駅」
—快速で新宿より28分—
南口ロータリー向い側(徒歩1分)

〒184-0004
東京都小金井市本町6-14-45
TEL 042-380-8077
FAX 042-380-8078

